

# 粘性遊戯

ねんせーゆうぎ

にゃんこの目

Presents

R-18





# ブグッ 夢想封印

さあいくぞ！  
スペルカード……



またどうしようもない研究して  
いい加減もつと人の為になる  
発明しなさいよねー

すいませんでした

…はい

こげている  
ぶす…



やっぱり無機物が  
いけないのか…

ということは多方向の光を  
曲げることが出来る素材で作れば…  
そう、不定形で生きているものとかが…



…ふん…

くそう、また失敗した…  
だがこれで諦める  
わけにはいかない…



んじゃ、わたしは  
急いでいるのでこれで

お疲れ様でしたーっ



# まえがき

**このたびは粘性遊戯をダウンロードしていただき  
いただきましてまことにありがとうございます。**

**この作品は昨年 12/30 に行われた  
コミックマーケット 79 にて頒布させていただいたモノの  
フルカラー化、および各所を手直ししたものとなっておりますので  
カラー版独特の質感や雰囲気をお楽しみいただければと思います。**

**2011 年一発目はカラーということで、悪くないスタートが切れたと思います。  
にしても、いままで同人誌というものを書いていきましたが  
ここ最近ホントいろんなことがありました。**

**去年の 8 月にやったリクエスト募集などが最たる例で、  
なんと 1 週間で 40 以上のリクエストを頂きました。  
(そのうちの大半はラバーズーツや固め、拘束などww  
頂いたリクエストを消化していくうちに素材の書き分けや  
画力の向上、さらには新しい交流なども出来  
マイナージャンル**の強み**というのを知ることが出来た年でもありました。**

**今年の方針としては、やはり相も変わらずラバーズーツとか  
拘束具とか描いていると思いますw**

**こんなサークルですが、よろしければ今年もお会いできますことを。**







是が非でも!

是が非でもこの実験に協力させていただきたく!

あ...ああ、よろしく。

ガンッ

おふ!!



ウン!じゃあ善は急げっ早速準備っ!さあ!

ずいっ!

おお、そうだね



結構伸びるから定着に使えると思ってね

そっか、じゃ早速着替えるね

ハッ!?

うん... っってもう裸!?



それじゃあまずはさっきの説明で述べて定着用のスーツを着て

?

うん、ゴム製の服?

あー、パンツも全部脱いでね  
布はスライムが吸収しちゃうから

おお、じゃあ  
さっきのままでも良かったね

うん、まあ  
…そだね  
首まで着れたら先に  
そのチューブを接続しておいてね。

へ…  
なんで？

呼吸用の穴しかないから  
全く見えなくなっちゃうのさー

ワイヤイン

なるほど。  
徹底してるね

えっと、これを先に装着だったよね？  
あれ？なんか胸が異様にブカブカなんだけど…  
まあいいか

ねーねーにとりー…  
あれ、何やってんだろ？  
おい…  
って聞こえていないか

最後に後ろのチャックが  
ちよ…耳が…  
いよ…と

装着したー？

おっへー  
(オッケー)  
ほれえらいひょうつはら？  
(これで大丈夫かな)

うん、オッケー  
それじゃあスライムの注入を始めるよー

ふあいー

ぶふー

ギョッ

ギョッ



壁に寄りかかると  
スライムが偏っちゃうから  
直立がいいかもー

ふえ？



っとその前に  
終わるまでちょっと時間かかるから  
注入が始まる前に何か楽なポーズをとっておいてねー



フワッ生まれ  
変わらせてあげる

むふーっ！



…空気椅子？

わらひにとつては  
これあいのよ

それじゃあカウントいくよー？

まあ楽ならどんなポーズ  
でもかまわないけど…



注入開始っ！

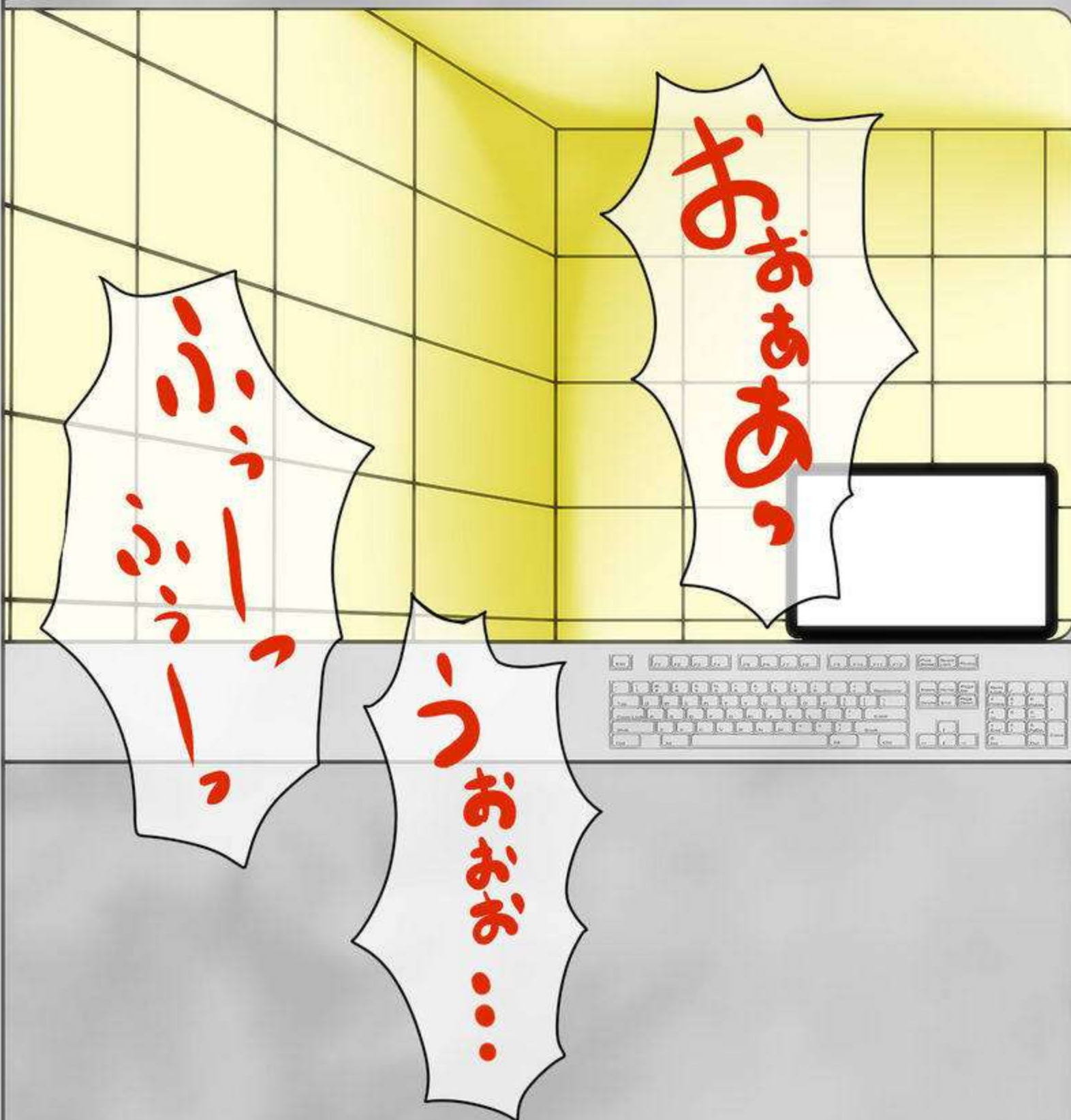
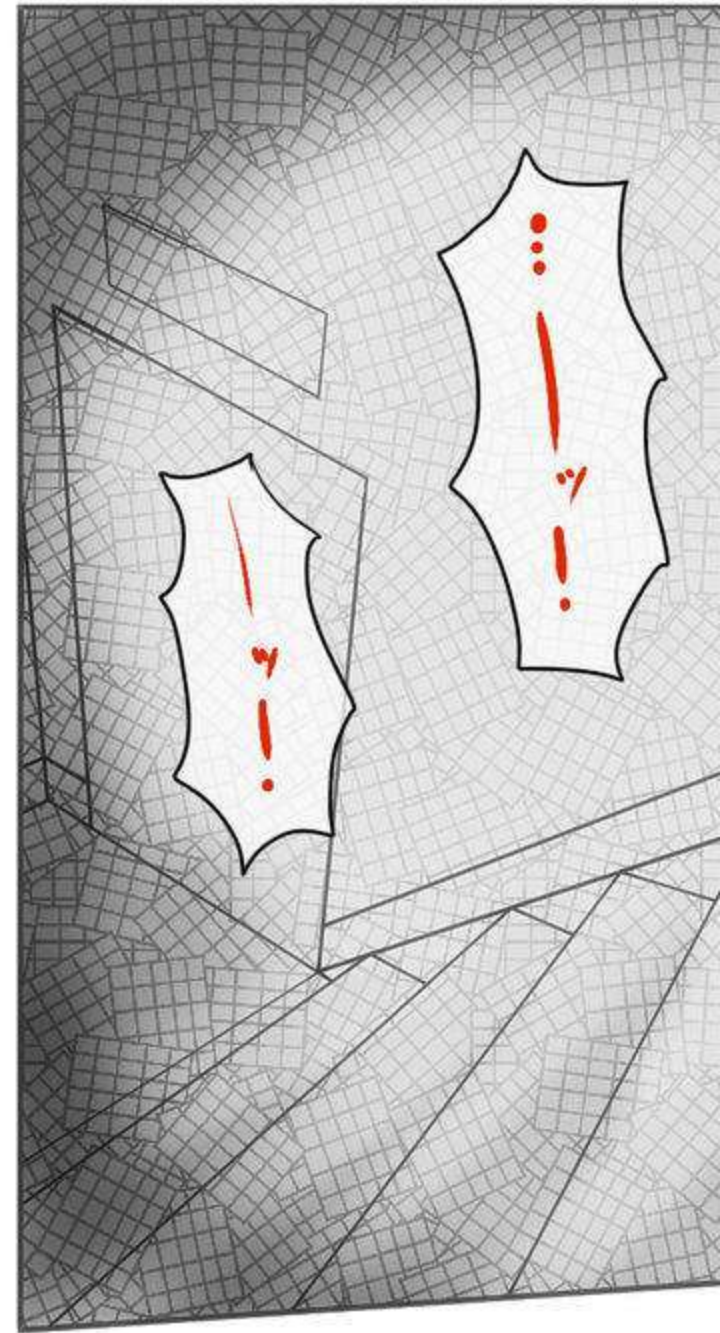
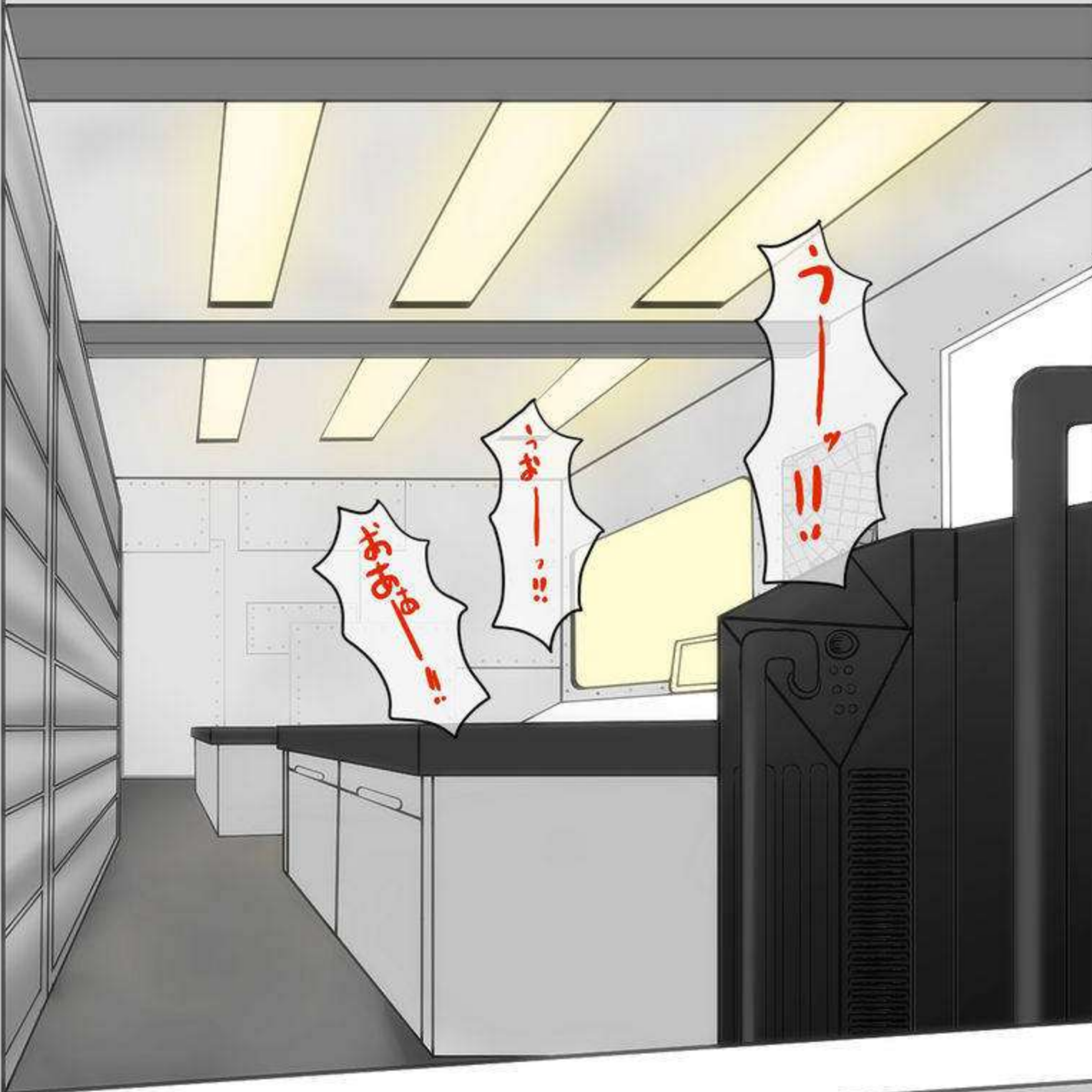
むおおおお…

ギチ











ってちよつと！  
お尻から入って来てる!?

ひいっ!!

ゴぼ  
ゴぼ



まさか実験がこんなに  
キツイものだったなんて...

ぐに  
ぐに



あ  
あ  
あ

ぐびー!!

うっ...うええええええ!  
喉までっ

も...もう  
駄...目...え



もしかしてこのまま  
注入が止まらなかつたら...

グオン

グオン

ヤバッ!?  
どんどん上がってきた...



あ  
あ  
あ

かみああ!!



かほッ

ゴボゴボッ



あれ、動きっぱなし？  
まさか…注入したまま？

大変！もみじがっ！



まあそれは後として  
とりあえずは今の実験ね

はてさて結果はいかに…



よいしょ…っと  
いやーついでに読書してたらついハマっちゃった  
今度パチュリーさんのところに借りについてこようかしら



良かった、まだ気は失っていないみたい  
今スーツ脱がすねーっ！

権！もみじいーっ  
大丈夫ー？

う…うう

う…うう

ピクッ

ボコッ

ピク…



やっぱりいきなりは危険だったかなあ…

しゅん…

今度会ったときに謝っておいて、別の人が誘ってみようかな…

でびーん



あれ、もみ…じ？  
いない…？

!?

この感触は…見えないけどスライムみたいだしうーんさっきの声は気のせいだったのかな…

うーん、これって自力でも脱げるからなあ…途中で脱いで帰っちゃったのかな…



…うわっ!?

ビッパッ!

もーっ!  
何これ…



うん?  
何か見えるように



うう…にとりい

あれはまさか…  
もみじ?



もうっ!あのまま放置  
するなんてひどいよお  
次から次へスライムが入ってきて  
死ぬかと思っただんだから!

もう!私が妖怪じゃ  
なかったら死んでたよっ



あ、ああーゴメン。  
ついうっかりしてて…

うん…今度必ず何かで  
埋め合わせるから

それよりさあ…なんだか無性に  
誰かに抱きつきたいんだあ…  
ねえにとりい、抱きついてても…いい?

あー、うん。私は一向に構わないんだけど  
まずはそのスライムを剥がそうね

えー、何言ってるのにとり  
もうにとりは逃げられないよ?



うん?

私がちゃんとつかんで  
いるからねえ♪



え?





うそ!?  
これって…

ふふっ…驚いた?  
見えていなかったと思うけど  
じつはにとりが入って来たときにはもう  
この部屋の床はスライムまみれだったんだよ?

ぐに

…まさかあの顔に  
かかったのって

ぐに

そう。  
にとりに私を見てもらえるように  
貴女の目にスライムをかけてあげたの

どろろおー

まさか…  
スライム同士では  
視認できるの?



スーッ

流石にとり。  
この発明は大成功だよお  
だからあせつかくだし貴女も  
一緒になろう、ね?

すす

や、それは…

だからあ





既に他のスライムも操れるの!?

ふふっ♪  
ホラホラ、だんだん服が溶けちゃうよ

ジリ  
ジリ



ぐわん

へ?

もう手遅れなんだってばあ

ジリ  
ジリ



うう...

ずいっ

とりあえず、現状はどうしようもない...  
何とか耐え抜かなきゃ...

あ、そだ!



ちよっともみじ!

抵抗しても無駄だよー?  
私がぎゅーっと抱きしめてあげるっ

タイム!  
すーっぷ!

しかも思考もスライムと  
同化して融合願望が  
大きくなってる...

ジリ



だあーめっ!  
抱きしめてそのまま一緒にいるんだからっ

このままじゃバイ...

ホラ、帽子以外全部溶けちゃったよー?  
抵抗するのは諦めて...  
いっしょになる?

ん  
ん

実はねえ  
こんなことも  
出来るんだよ？



んっ！

へ？  
いったい何を

くううっ！！



ぐっちゅ

ここでオナニー？

ぐちゅ

まあ…見てなってんっ



きたきたよー  
ハッハッ

ビクンッ  
ビクンッ

ハア…ハア…  
ホラ…どうよ、コレ？

変態ですって!?  
興味深いけど…  
確実にスライムに近づいてるわね



そう、にとりと繋がるために…  
スライムおちんちん生やしちやっただよ

ねえ？  
さつきからあんまり  
しゃべっていかないけど  
…それなら

それって！  
男根!?

でろお

ビク

ビク

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ドーン!



そうよ、ここまで成功しているんだしデータ収集だと思えば良いんだわ

わろお...

ドキ ドキ

現状ではどうしようもないし...



ひやあままっ!?

ぬる

いただきちやうもんねー

ねえ、まずはキスからしましょう

ぬる ピター...

↑ ※まだ入っていません



な...何よ...

それじゃあ...一番やってみたかったことからやってみようかな...

エッチといたらまずは...

ピクピク

ハア...ハア...いいわ、だったらとことん交わってやろうじゃない

やったあ☆ やっぱそう「なく」っちゃ

じゅっ



何事も実体験よ!

どろお...





でも実体験って初めてだから  
あんまり激しくするのはヤメテよね？

おやおや、前半ではあんなに強気だったのに  
にとりは受けが似合うのに残念

もっ!

…うるさい。  
やるんだったら早くやって

ありや、戻っちゃった

まあでもすぐに受けモードに  
させてあげるからねっ

全く…  
スライムなんて作るんじゃなかったわ

まあまあ

ピクッ

ピクッ

んあああ!

ちよっまって!

激しすぎいいいいいいいっ!

あっ

あんっ



だーめっ!  
前ページであんなに  
ねだったんだから

ほあ...  
んっ...  
んっ...

あぁ...  
♡

あひっ...  
♡

ガク

激しっ! すぎるからあつ!  
ちよっと... 休ませてええええっ!

ガク

え?  
今何か言った?

スチュッ

スチュ



プルン

ひきいらっ...

ひっ

それにニトリ自身のおマンコだって  
こんなに締め付けてるんだし

くっ...  
♡

いっ  
ちゅっ

ひっあっ!!

ズン

ズン

その分キツチリガツツリ  
ヤっちやうんだから!!

プルン

はあ...  
はあ

っちゅ...  
♡

これは中途半端では  
やめられないよねえ?

いっ  
ちゅっ

はあ...  
♡





ぐあっ♡あっ♡  
あっ♡あっ♡  
あっ♡あっ♡

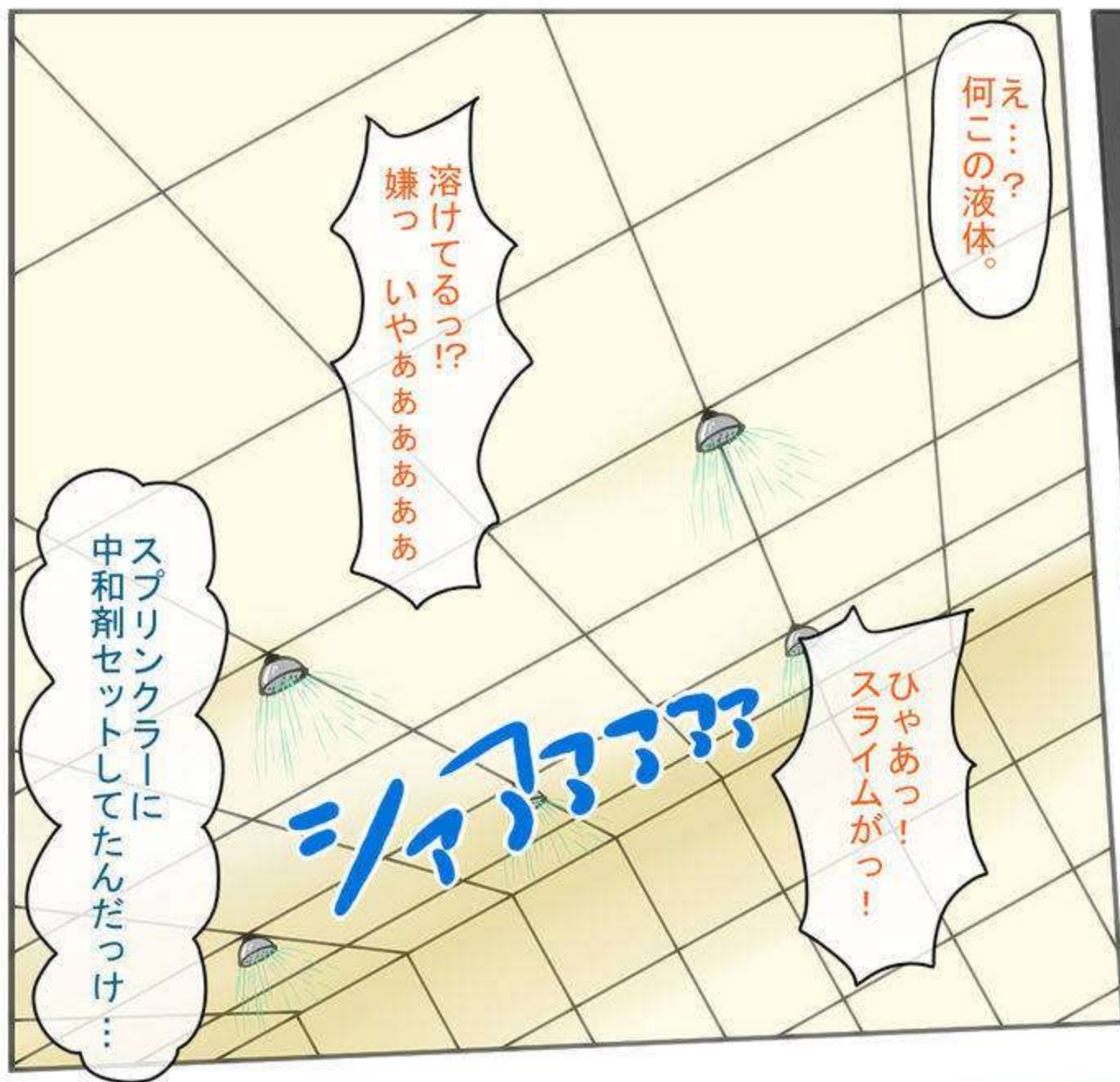
トリス♡

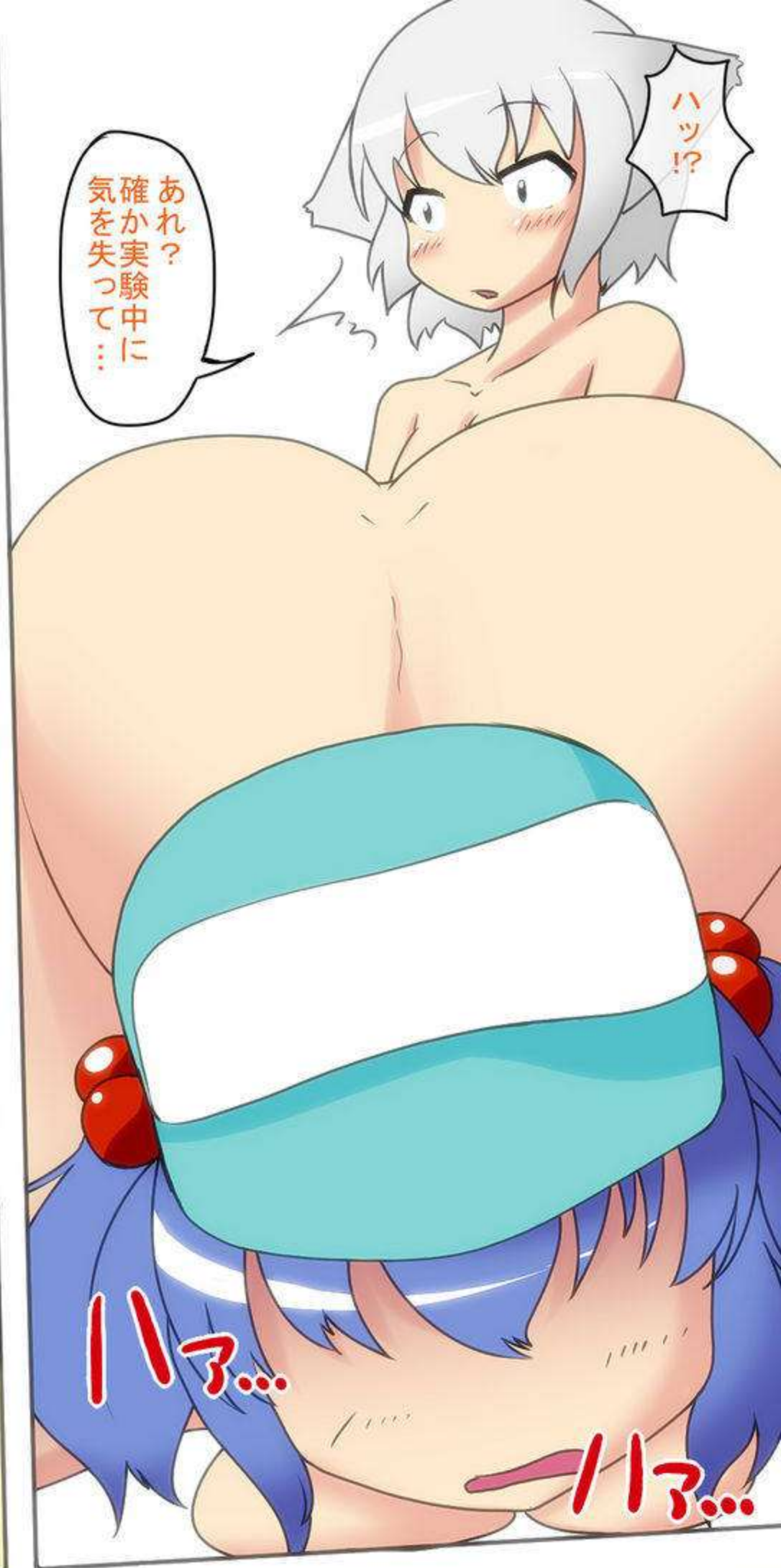
にゅにゅの甲の  
スライムセーし  
出るのうっうっ!!

おんあ  
せーしててあっ

トリス♡  
トリス♡









# 粘性遊戯

著者：たまつこ

発行：にゃんこの目

<http://nyankonome.>

[blog.shinobi.jp/](http://blog.shinobi.jp/)

委託：DLsite.com



An illustration showing the lower legs and feet of a character with reddish-brown skin. The character is wearing light-colored, possibly white, shoes. Thick, viscous yellow liquid is dripping from the feet and pooling on a light blue tiled floor. The tiles are square and separated by dark lines. The overall style is anime-inspired with smooth shading and bold outlines.

東方 Project Fan Book